

# 庁議の概要

開催日：平成 20 年 8 月 12 日（火）

## 項 目

- 1 平成 21 年度国予算に向けた概算要求の状況について【東京事務所】
- 2 高知西武百貨店跡地の再開発計画の経過について【商工労働部】
- 3 湯水情報について【土木部】
- 4 献血のお願い【健康福祉部】
- 5 各部局等の動向について【各部局等】

## 内 容

### 1 平成 21 年度国予算に向けた概算要求の状況について【東京事務所】

#### 【説明概要】

- ・概算要求基準が 7 月 29 日に決定され、今月 29 日の要求締切りを前に、省庁のとりまとめ作業が大詰めとなっている。知事要望項目についての情報は、概算要求の項目として挙がっているかどうかという程度であるが、概ね、高知県が要望してきた方向での項目出しがされている。これまで省庁が発表してきた資料を参照しながら要望内容との突合せをするなど、情報の確かさの確認をしているところである。
- ・今後どう対応していくかは、部局と詳細に詰めていきたい。

#### 【主な意見】

##### （副知事）

- ・地上デジタル放送受信対策について、テレビを楽しみとしている単身の高齢者や、特に所得の低い方などのために、何らかの手立てが講じられないだろうか。理屈が難しく、総務省への要望にもなかなか行くことができていないが、実質的にこうだ、ということを示せないか。中山間に光が当たるようなもう一工夫は、もっとないだろうかという気がする。

##### （知事）

- ・今年の概算要求に向けて、通常の年に比べると、物事が決まりきらないまま予算編成過程に突入するのではないかという印象を持っている。具体化していく過程で、「これは高知では使えないじゃないか」ということにならないように、決まっていく過程の情報をよくフォローアップし、部局と連携していくといったことも手を抜かずに取り組んでほしい。
- ・燃油対策を始めとする経済対策は、かなり早い段階の、しかも 10 年ぶりくらいの経済対策補正になる可能性があり、事務的補正と違って色々な本格的な経済対策が盛り込まれてくると思われるが、高知県で使えないようなものが補正予算として出てきた、といったことにならないように、よく情報収集をしていく必要がある。
- ・地方分権推進委員会においても、かなり本格的な議論が始まると思われるため、アンテナを張り巡らせて情報収集をしてほしい。
- ・このほかに、今年の秋は、5 つの安全・安心プランの見直し、道路特定財源、税制改正など、かなり盛りだくさんの動きがあるが、本県では全く使いようがないといった結果に絶対にならないようにするために、途中の段階で意見を入れていかななくてはならないので、引き続

き、東京事務所には情報収集をお願いしたい。

## 2 高知西武百貨店跡地の再開発計画の経過について【商工労働部】

### 【説明概要】

- ・高知西武百貨店跡地の再開発については、事業者である（株）オーナーズ・ブレンが、平成22年4月の完成を目標に商業施設の整備を行う計画を進めていたが、建築資材等の高騰のため事業実施は困難と判断、8月5日に高知市長及び副知事を訪問し、開発を断念する旨を説明した。
- ・（株）オーナーズ・ブレンによると、今後は、色々な方法を検討し、年内には方向性を示したいとのことであり、今後とも西武跡地の状況は注視していきたい。

### 【主な意見】

- ・8月7日の企画建設委員会ではどのような質疑があったのか。（副知事）  
設計に関する補助について、実際の設計をしたけれども補助はしていないのはどういうことかという質問があった。執行部からは、高知市は確実に施行がされていないと設計だけに関しての補助金は出せないという理由で、補助はしていないとお答えした。  
また、西武跡地が切り売りされて、変な形にならないように整備をしていくべきだとの意見もあり、その意見は大体の委員の方々のお気持ちであると見受けられた。執行部としても、そのようにできることが望ましい、とお答えした。
- ・切り売りにならないような規制はできないのか。  
（都市計画法等での）規制はできない。

## 3 湯水情報について【土木部】

土木部より、鏡ダム、大渡ダム、早明浦ダムの取水制限状況や、県内ダムの貯水率、今後の制限の見込みなどの説明があり、意見交換を行った。

### 【主な意見】

- ・この1週間雨が降らない場合、具体的にどうなるのか。  
40%制限とすれば、仁淀川では3万6,000tほどの取水量となるが、鏡川の用水と合わせれば、市内の需要には足りる。それ以上になると厳しい。今のところ、高知市水道局も、特に節水しなければいけないという呼びかけはしていない。

## 4 献血のお願い【健康福祉部】

健康福祉部より、お盆休み等夏場の全国的な献血の減少に備え、各部局に対し、献血への協力要請があった。

## 5 各部局等の動向について【各部局等】

政策企画部がとりまとめた各部局の今週の動きに関する資料を配布のうえ、関係各部より説明を行った。